

【ブスNo】	【企業名】	【提案区分】
95	精英堂印刷 株式会社	環境・新エネルギー

提案技術・提案製品

環境と品質の優位性を持つ水なしオフセット印刷

提案内容

印刷は従来、印刷時に大量の水を使うことが必要不可欠でした。その際発生する廃液は、有害な強アルカリ現像液のため、特別管理産業廃棄物として回収が義務づけられています。

一方、水なし印刷は有害な廃液が一切出ない水現像方式なので、現像処理後の排水は下水に流すことができます。有害物質を含む湿し水も一切使用しません。

	水あり印刷 (平凸版)	水なし印刷 (平凹版)
刷版工程	<p>刷版の現像廃液には環境汚染物質が大量発生</p>	<p>現像液の排水量やBOD[*]、COD[*]を大幅に低減</p>
	PH 12.8	PH 7.4
	BOD (mg/l) 645	BOD (mg/l) 38
	法規則 特別管理産業廃棄物として回収処理が必要	法規則 下水として流せる
印刷工程	<p>湿し水を大量に使用</p>	<p>湿し水を一切使用しないので廃液はゼロ</p>
	PH 6.4	PH 廃液なし
	BOD (mg/l) 14,000	BOD (mg/l) 0 (廃液なし)
	法規制 廃液は水質汚濁防止法の基準値を大幅にこえる	法規制 遵守しています (廃液なし)
	<p>印刷のアミ点がインキのじみと紙の凹凸によって変形し、ぼやけた印象になります。</p>	<p>印刷のアミ点が水によってにじまないため、クリアに再現され細部の線なども高い再現性が保証されます。</p>

箱やラベルの
バタフライマークが
水なし印刷の証



【開発進度】 H28.8現在 アイデア段階 試作/実験段階 開発完了段階 製品化完了段階

項目	コスト	質量	生産性/作業性	品質/性能	環境配慮	その他()
数値	—	—	15% 向上	20% 向上	80% 向上	—

<企業情報>

所在地	山形県米沢市八幡原1-1-16
本社所在地	同上
海外生産拠点	—
資本金	1億円
従業員数	156名
認証取得	ISO14001、ISO9001、グリーンプリンティング工場認定 JPPS、Japan Color 標準印刷認証
主な事業内容	パッケージ・ラベル・シールの企画、デザイン、製版、印刷、加工
主要取引先	化粧品メーカー、日用品・雑貨メーカー 日本酒メーカー、食品メーカーなど
担当部署・者	営業部販売課・生産技術部 課長 佐々木 幸一
電話	0238-28-2211
E-mail	ko_sasaki@seieido.co.jp
URL	http://www.seieido.co.jp/

主な生産設備		
(名称)	(型式・能力)	(台)
オフセット印刷機		5
サーマルCTP出力機		2
箔押し機		1
抜き加工機		4
自動打ち抜き機		1
サックマシン		4
刷本検査機		2
ブランクス検査機		1